

3章 海外のバレエ団に所属する主な日本出身者 (2024/2025シーズン現在)

3章 海外のバレエ団に所属する主な日本出身者 (2024/2025シーズン現在)

欧州、北米、ロシア、アジアなど海外のバレエ団に所属している日本出身ダンサーについて、バレエ団ウェブサイト掲載を原則とする確認を行った。

日本における知名度や実績など考慮して、代表的なダンサーの氏名・所属・階級を以下に掲載する。各国を代表するバレエ団や世界的に著名なバレエ団、有名振付家が芸術監督を務めているカンパニーなどの在籍者、最高位ダンサーやソリストとしての実績のある踊り手を挙げ、日本国内での認知度なども踏まえた。ローザンヌ国際バレエコンクール入賞者についてもリストアップした。

掲載順は、ヨーロッパを起点に、ロシアや北米、オセアニア、アジアといった流れである。

なお、掲載者は海外のバレエ団やダンスカンパニーでプロとして活動しているダンサーの一部であり、掲載者以外にも多くのダンサーが海外で活動している。さらに海外に留学し、研修中のダンサーも数多く存在している。海外で活動している全てのダンサーを把握することは困難であるが、各国の概況として、現在日本人が活動する土壌がつけられるに至った特徴的な経緯や、代表的なバレエ団の近年の動向を合わせて以下に記載する。

※階級制がある場合の最高位 ◆はローザンヌ国際バレエコンクール入賞者

【イギリス】

日本でも高い認知度を誇る英国ロイヤル・バレエ団では、フレデリック・アシュトン、ケネス・マクミランらによる英国バレエの名品を今に受け継いでいる。1980年代後半以降、世界各地から優秀な人材を登用し、国際色豊かなスターがそろそろ。傘下のロイヤル・バレエ・スクールの卒業生であり、1988年にローザンヌ国際バレエコンクールでゴールドメダルを獲得した熊川哲也は東洋人として初めて同バレエ団に入団し、1993年にプリンシパル（最高位）に昇進した。また吉田都は、英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団を経て英国ロイヤル・バレエ団に移籍し、両ロイヤル・バレエ団で22年間プリンシパルを務めた。現在、英国ロイヤル・バレエ団は現代作品にも精力的に挑み、ライブシネマなど映像コンテンツの充実も際立つ。なお、今シーズンよりロイヤル・オペラ・ハウスは「ロイヤル・バレエ&オペラ」と改称した。バーミンガム・ロイヤル・バレエ団では、2020年にカルロス・アコスタが芸術監督に就任し、有名バンド「ブラック・サバス」の楽曲を用いた話題作を上演するなど新機軸を打ち出す。2025年6月、7年ぶりに日本公演を行う。イングリッシュ・ナショナル・バレエは、前芸術監督タマラ・ロホの改革によって団の実力を向上させ、アーロン・S・ワトキンが後任に就いた。また、長年リードプリンシパルを務めた高橋絵里奈がレペティトゥールに就いた。その他、ノーザン・バレエ、スコティッシュ・バレエが知られている。英国のバレエ団の運営は、

アーツカウンシルからの助成金が大きな割合を占める。教育面では、ロイヤル・バレエ・スクールなどバレエ団傘下を含めたバレエスクールへの日本からの留学生が多い。

- ひらの りょういち
平野 亮一 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- たかだ あかね
高田 茜 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- かねこ ふみ
金子 扶生 (英国ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※
- アクリ るか 瑠嘉 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
- ちえ ユフイ
崔 由姫 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
- ささき まりこ まり子 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
- まえだ さえ
前田 紗江 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト) ◆
- なかお たいすけ
中尾 太亮 (英国ロイヤル・バレエ団ソリスト) ◆
- いから しだいち
五十嵐大地 (英国ロイヤル・バレエ団ソリスト)
- かつら ちさと
桂 千理 (英国ロイヤル・バレエ団ソリスト)
- ささき すみな
佐々木須弥奈 (英国ロイヤル・バレエ団ファーストアーティスト) ◆
- こばやし あいり
小林 愛里 (英国ロイヤル・バレエ団研修生) ◆
- ひらた ももこ
平田 桃子 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- みずたに みき
水谷 実喜 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団プリンシパル) ※◆
- くりはら ゆう
栗原 ゆう (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト)
- いとう りく
伊藤 陸久 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ファーストソリスト)
- ふちがみ れいな
淵上 礼奈 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団ソリスト)
- すぎうら ゆき
杉浦 優妃 (バーミンガム・ロイヤル・バレエ団アーティスト)
- たかはし りな
高橋絵里奈 (イングリッシュ・ナショナル・バレエリードプリンシパル) ※
- かせ しおり
加瀬 菜 (イングリッシュ・ナショナル・バレエリードプリンシパル) ※
- さるはし けん
猿橋 賢 (イングリッシュ・ナショナル・バレエファーストソリスト)
- おおたに はるひ
大谷 遥陽 (イングリッシュ・ナショナル・バレエソリスト)
- すずき えみり
鈴木絵美里 (イングリッシュ・ナショナル・バレエソリスト)
- なかあき れんたろう
仲秋連太郎 (イングリッシュ・ナショナル・バレエソリスト)
- ふちやま しゅんへい
洲山 隼平 (イングリッシュ・ナショナル・バレエファーストアーティスト) ◆
- すぎうら あんり
杉浦 杏理 (イングリッシュ・ナショナル・バレエファーストアーティスト)
- しらい さえか
白井沙恵佳 (ノーザン・バレエリーディングソリスト)
- いしい じゅん
石井 潤 (ノーザン・バレエダンサー)
- ますもと かほ
升本 果歩 (ノーザン・バレエダンサー)
- たかはし きりか
高橋きりか (ノーザン・バレエダンサー)
- きたの せな
北野 聖奈 (ノーザン・バレエダンサー)
- いわなが まゆこ
岩永茉友子 (ノーザン・バレエダンサー)
- わきづか ゆう
脇塚 優 (ノーザン・バレエダンサー) ◆
- たかた うらら
鷹田 麗 (スコティッシュ・バレエアーティスト)

たかた まゆ
高田 麻結 (スコティッシュ・バレエアーティスト)

【アイルランド】

1998年にバレエ・アイルランドが設立され、毎シーズン春と秋に首都ダブリンと全土で公演を行っている。また若い才能の育成にも力を入れ、夏季講座などを実施している。

うじはらりゅうのすけ
氏原瑠之介 (バレエ・アイルランド)

【フランス】

バレエはルネサンス時代のイタリアで生まれたとされるが、16世紀にフランスに伝わり、17世紀、太陽王と呼ばれたルイ14世の時代に花開いた。動きのポジションが生まれ、王立舞踊アカデミーが創設され、次第に宮廷での余興から劇場での舞台へと発展する。「バレエの殿堂」と呼ばれるパリ・オペラ座バレエ団は360年を超える歴史と伝統を誇り、現在も世界のバレエの重要地である。エトワール (フランス語で「星」) を頂点とする厳格な階級制が知られ、入団者の多くはパリ・オペラ座バレエ学校の卒業生である。なおダンサーは定年制 (現在は男女共に42歳)。1980年代後半に、ルドルフ・ヌレエフが芸術監督に就いて黄金時代を築いた。その後もヌレエフが遺した古典作品やジョージ・バランシン、モーリス・ベジャールらの作品に加え、ウィリアム・フォーサイス、アンジュラン・プレルジョカージュ、ジョン・ノイマイヤーら当代一流の振付家の作品をレパートリーに加え、コンテンポラリーダンスにも積極的に挑んでいる。日本の勅使川原三郎も新作を3度委嘱された。現在の芸術監督はスペイン出身のジョゼ・マルティネス。近年では、ダンサーの国籍・人種の多様化が進み、2023年3月には日本出身のオニール八葉がエトワールに任命された。パリ・オペラ座以外にもボルドー・オペラ座バレエ団、トゥールーズ・キャピトル・バレエ団や現代作品を主とするリヨン・オペラ座バレエ団などがある。

オニール八葉 (パリ・オペラ座バレエ団エトワール) ※◆

クララ・ムーセーニュ (パリ・オペラ座バレエ団スジェ)

パティントン・エリザベス・正子 (パリ・オペラ座バレエ団スジェ)

くわばら さき
桑原 沙希 (パリ・オペラ座バレエ団コリフェ)

やまもと こはる
山本 小春 (パリ・オペラ座バレエ団コリフェ)

おおた りく
太田 倫功 (ボルドー・オペラ座バレエ団エトワール) ※

なかざと かよ
中里 佳代 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団ソリスト)

かね こ
金子 稔 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団ドゥミソリスト)

どのおか はるか
殿岡 遥 (トゥールーズ・キャピトル・バレエ団 コール・ド・バレエ)

かとうみ きお
加藤三希央 (リヨン・オペラ座バレエ団) ◆

あおき ゆうや 青木 友哉 (リヨン・オペラ座バレエ団)
 しみず りょう 清水 凌 (リヨン・オペラ座バレエ団)
 かとうの のか 加藤野乃花 (マルセイユ国立バレエ団)
 きのした よしこ 木下 佳子 (マルセイユ国立バレエ団)
 さとう あや 佐藤 亜耶 (マルセイユ国立バレエ団)
 たんの さやか 丹野沙也香 (ニース・オペラ座バレエ団コール・ド・バレエ)
 うわは ゆい 上羽 結衣 (マランダン・バレエ・ビアリッツ)

【モナコ公国】

モンテカルロは、20世紀初頭に芸術界を席卷したバレエ・リュスと縁が深い。1985年、モナコ公女カロリーヌはモンテカルロ・バレエを創設。1993年に芸術監督に就いたジャン＝クリストフ・マイヨの物語性豊かで洗練された創作により世界的名声を博している。

こいけ よしこ 小池ミモザ (モナコ公国モンテカルロ・バレエ団プリンシパル) ※
 まつやま きざき 松山 築 (モナコ公国モンテカルロ・バレエ団)

【ドイツ】

ドイツでは、全土を通して劇場文化が地域に根付いている。首都ベルリンをはじめとする大都市から小都市に至るまで州立や市立の劇場・歌劇場が点在し、オペラやオーケストラ、演劇と共にバレエ（ダンス）が上演される。団の規模はさまざま、大規模な全幕作品を上演できる劇場から団員が10名程度のダンスカンパニーまで幅がある。そして公立劇場では、規模の大小問わずダンサーの身分・報酬が保証されている。日本では、ドラマティック・バレエの名門と称されるシュツットガルト・バレエ団、巨匠振付家ジョン・ノイマイヤーが50年にわたり率いてきたハンブルク・バレエ団が来日公演を重ねていることもあってなじみ深い。各地で数多くの日本出身ダンサーが活躍しているが、その先駆といえるのが1970年代後半から1980年代前半にかけてシュツットガルト・バレエ団やミュンヘン・バレエで踊った深川秀夫。また、2012年から2019年にかけて森優貴がレーゲンスブルク劇場ダンスカンパニーを率い、日本人として初となるヨーロッパにおける公立劇場舞踊芸術監督を務めた。

すがい まどか 菅井 円加 (ハンブルク・バレエ団プリンシパル) ※◆
 いしざき ふたば 石崎 双葉 (ハンブルク・バレエ団ソリスト)
 わたなべ はな 渡邊 華 (ハンブルク・バレエ団研修生)
 あめみや みずき 雨宮 瑞季 (シュツットガルト・バレエ団ソリスト)
 さわの あい 澤野 葵 (シュツットガルト・バレエ団 デミソリスト)
 さっさ はるか 佐々 晴香 (ベルリン国立バレエ団プリンシパル) ※

まえだ めいり (ベルリン国立バレエ団ソリスト)
 前田 明里
 さかもと りほ (ベルリン国立バレエ団ソリスト)
 坂本 莉穂
 オステアー 紗良 (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)
 さの まりな (ベルリン国立バレエ団デミソリスト)
 菅野 茉莉奈
 がわにし まり (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 川西 真理
 まつもと ゆか (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 松本 有加
 なかしま のり (ベルリン国立バレエ団コール・ド・バレエ)
 中島 美紀
 ふじもと かなこ (ドレスデン国立歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
 藤本 佳那子
 つなき あやは (ドレスデン国立歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
 綱木 彩葉
 なかしま よう (ドレスデン国立歌劇場バレエ団コール・ド・バレエ)
 中島 耀
 いじま かなた (ドレスデン国立歌劇場バレエ団コール・ド・バレエ)
 井嶋 奏太
 あべ なつか (カールスルーエ州立劇場ソリスト) ※
 阿部 夏香
 いとう あんず (カールスルーエ州立劇場ソリスト) ※
 伊藤 杏珠
 すみやま みお (カールスルーエ州立劇場ソリスト) ※◆
 住山 美桜
 かど さやか (ヘッセン州立劇場)
 門 沙也香
 かとり まさよし (ヘッセン州立劇場)
 香取 成和
 たかだ たつき (ヘッセン州立劇場) ◆
 高田 樹
 いで ちさと (ハノーファー州立劇場)
 井出 千智
 いとう なみ (バレエ・アム・ライン)
 伊藤 奈美
 さごう あこ (バレエ・アム・ライン)
 佐合 あこ
 いしかわ (ライプツィヒ・バレエソリスト) ※
 石川 まどか
 ちば ゆきの (ライプツィヒ・バレエ)
 千葉 ゆきの
 あさい えりか (キール劇場)
 浅井 恵梨佳
 やまもと けいと (キール劇場)
 山本 景登
 おおつ りほ (シュレースヴィツヒ＝ホルシュタイン劇場)
 大津 里穂
 てろう りさ (シュレースヴィツヒ＝ホルシュタイン劇場)
 手老 梨紗
 あおき のりかず (ロストック劇場)
 青木 教和
 にしだて のりこ (ブラウンシュヴァイク州立劇場)
 西舘 典子
 おくにし れい (ブラウンシュヴァイク州立劇場)
 奥西 れい
 とくぼし なお (ブラウンシュヴァイク州立劇場)
 徳橋 菜生
 きむ せう (オルデンブルク州立劇場) ◆
 金 世友
 やまだ たろう (コットブス劇場)
 山田 太郎
 ごとう はると (ハレ劇場)
 五島 温大
 いしこ かなこ (ハレ劇場)
 石向 佳那子
 かめもと あやな (ハレ劇場)
 亀本 彩奈
 もりかわ れお (ハレ劇場)
 森川 礼央
 まつむら まな (アルテンベルク＝ゲーラ劇場)

いわた かすみ (ドルトムント・バレエ)
 岩田 果純
 むとう けいご (ドルトムント・バレエ)
 武藤 圭吾
 たむら さえ (ドルトムント・バレエ)
 田村 彩恵
 しみず わたる (エッセン市立バレエ団ソロ) ※
 清水 渡
 きしもと ゆき (エッセン市立バレエ団ソロ・ミット・グルッペ)
 岸本 有希
 しらえ せな (エッセン市立バレエ団)
 白江 世奈
 とだ いゆる (MiR Dance Company)
 戸田 祈
 かきた のぞみ (クレーヘルト＝メンヘングラートバッハ劇場)
 柿田のぞみ
 えびはら よう (ミュンスター劇場)
 海老原 陶
 かわばた ちほ (シアター・コブレンツ)
 川端 千帆
 さかの まあさ (マインツ州立劇場)
 坂野 真麻
 さとう ともか (ザールランド州立劇場)
 佐藤 友香
 きじま かこ (アウグスブルク劇場)
 貴島 佳子
 いわた そよか (アウグスブルク劇場)
 岩田そよか
 せいけ ともな (アウグスブルク劇場)
 清家 知奈
 やまもと たかし (コーブルク劇場)
 山本 誉司
 なかはた ユリヤ (コーブルク劇場)
 中畑ユリヤ
 とくたけ れいな (レーゲンスブルク劇場)
 徳竹 玲菜
 やまもと しょうり (ゴルティエ・ダンス)
 山本 勝利

【オーストリア】

音楽の都の中心部に位置するウィーン国立歌劇場はオペラの殿堂として名高いが、2010年、ウィーン国立バレエ団（ウィーン・フォルクスオーパー・バレエ団と合併）の芸術監督に就いたマニュエル・ルグリの手腕によって、バレエ団の人気・実力共に上昇した。現在は現代的な創作で知られるマーティン・シュレプファーが芸術監督を務め、2025年9月より長年にわたり世界的に活躍した名花アレサンドラ・フェリを新監督に迎える。

はしもと きよか (ウィーン国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 橋本 清香
 きもと まさゆう (ウィーン国立バレエ団ファーストソリスト) ※
 木本 全優
 なかの めともあき (ウィーン国立バレエ団デミソリスト)
 中ノ目知章
 かとう ゆうこ (ウィーン国立バレエ団シニアアーティスト)
 加藤 優子
 なかむらじゅんの すけ (ウィーン国立バレエ団コール・ド・バレエ) ◆
 中村淳之介
 ねじめ けいすけ (ウィーン国立バレエ団コール・ド・バレエ／フォルクスオーパー)
 根占 啓佑
 ふじよし ちぐさ (ザルツブルク州立劇場)
 藤吉 千草
 かるべ みき野 (ザルツブルク州立劇場)
 軽部美喜野
 いとう みつる (Enrique Gasa Valga Dance Company) ◆
 伊藤 充

【スイス】

ローザンヌで毎年行われるローザンヌ国際バレエコンクールは、若手バレエダンサーの登竜門として広く知られ、2023年に50回を迎えた。ここで奨学金や就職の機会を得た新進たちの多くがスターへと駆け上っている。また同地には、20世紀バレエの巨匠モーリス・ベジャールが創設したカンパニーの本拠地が所在する。ジュネーヴ大劇場バレエ団の芸術監督をシディ・ラルビ・シェルカウイ、チューリヒ・バレエの芸術監督をキャシー・マーストンという、現在第一線で活躍する振付家が務めている。

おおぬき まさよし 大貫 真幹 (モーリス・ベジャール・バレエ団) ◆
 おおはし まり 大橋 真理 (モーリス・ベジャール・バレエ団)
 きしもと ひでお 岸本 秀雄 (モーリス・ベジャール・バレエ団)
 たけおかこうの すけ 武岡 昂之介 (モーリス・ベジャール・バレエ団)
 シャールルイ よしやま 吉山 (チューリヒ・バレエファーストソリスト) ※◆
 なかがわ るか (チューリヒ・バレエグループ・ミット・ソロ)
 あいざわ ゆみ 相澤 優美 (ジュネーヴ大劇場バレエ団)
 しげなり さら 重成 沙羅 (ジュネーヴ大劇場バレエ団)

【イタリア】

ミラノ・スカラ座をはじめ、ローマ歌劇場、ナポリのサンカルロ劇場などにバレエ団が付属。近年日本人ダンサーが正団員として所属するようになってきている。

もとよし せな 本吉 星菜 (ミラノ・スカラ座バレエ団コール・ド・バレエ)
 ささき まどか (ミラノ・スカラ座バレエ団コール・ド・バレエ)
 くまざき まいか 熊崎 莓花 (ミラノ・スカラ座バレエ団契約コール・ド・バレエ)
 にしはら ゆりこ 西原有里子 (マッシモ劇場)

【スペイン】

スペインではフラメンコなどスペイン舞踊が盛んだが、クラシック・バレエをベースにしたカンパニーとして1979年にスペイン国立ダンスカンパニーが設立された。同バレエ団では、1990年から2010年まで鬼才振付家ナチョ・ドゥアトが芸術監督を務め声望を高めた。

いしい あんな 石井 杏奈 (バルセロナ・バレエプリンシパル) ※
 なかしま たかひろ 中島 貴大 (バルセロナ・バレエプリンシパル) ※
 つるた なつみ 鶴田 夏海 (バルセロナ・バレエソリスト)

【ポルトガル】

首都リスボンには国立バレエのほか国立バレエ学校があり、日本からの留学生も見られる。

まつい みゆ 松井 美優 (ポルトガル国立バレエ団ソリスト)
やぎざわ ななえ 八木澤奈々江 (ポルトガル国立バレエ団コール・ド・バレエ)
やまだ れん 山田 れん (ポルトガル国立バレエ団コール・ド・バレエ)

【オランダ】

首都アムステルダムにあるオランダ国立バレエ団は、古典から現代作品まで多彩なレパートリーを上演する。デン・ハーグが拠点のネザーランド・ダンス・シアターは現代ダンスの名門として名高く、中村恩恵、金森穰、渡辺レイ、湯浅永麻、小尻健太らが在籍した。

やまだ しょう 山田 翔 (オランダ国立バレエ団ソリスト)
やまもと こうよう 山元 耕陽 (オランダ国立バレエ団コリフェ) ◆
すずき そうし 鈴木 蒼士 (オランダ国立バレエ団研修生)
ふくし すりむ 福士 宙夢 (ネザーランド・ダンス・シアター I)
かりや まどか 刈谷 円香 (ネザーランド・ダンス・シアター I)
たかうら ゆきの 高浦 幸乃 (ネザーランド・ダンス・シアター I)
ふない ゆま 舟井 唯真 (イントロ・ダンス)

【ベルギー】

かつてモーリス・ベジャールが率いた20世紀バレエ団はブリュッセルに拠点を置いた。ロイヤル・フランダース・バレエ団で20年にわたりプリンシパルを務めた斎藤亜紀は、ジョン・クランコの名作『オネーギン』に主演するなど活躍し、現在は後進の指導にあたる。

かとうみ さこ 加登美沙子 (ロイヤル・フランダース・バレエ団)
いけだ ふみよ 池田扶美代 (ローザス)
はしもと ゆいか 橋本 唯香 (ローザス)

【デンマーク】

デンマーク・ロイヤル・バレエ団は、最も古い歴史を持つバレエ団のひとつ。19世紀半ばにバレエマスターを務めたオーギュスト・ブルノンヴィルによる指導法はブルノンヴィル・スタイルとして今に伝わり、ブルノンヴィル版『ラ・シルフィード』などが知られる。

かわぞえ ともか
川添 智香 (デンマーク・ロイヤル・バレエ団コール・ド・バレエ)

【ノルウェー】

オスロにあるノルウェー国立バレエ団では西野麻衣子が長年プリンシパルを務めた。

まき みはる
榎 美晴 (ノルウェー国立バレエ団)
にしむら なえ
西村 奈恵 (ノルウェー国立バレエ団)
たなか つきの
田中 月乃 (ノルウェー国立バレエ団) ◆

【スウェーデン】

スウェーデン王立バレエ団には多くの日本人が所属。2014年にバレエ界のアカデミー賞とも称されるブノワ賞を受賞した木田真理子も同バレエ団で活躍しプリンシパルを務めた。

みつもりけん たろう
三森健太郎 (スウェーデン王立バレエ団プリンシパル) ※
しばもと りかこ
芝本梨花子 (スウェーデン王立バレエ団ファーストソリスト)
いしだ ひろあき
石田 浩明 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト)
やなぎさわ かほ
柳澤 郁帆 (スウェーデン王立バレエ団セカンドソリスト) ◆
なかしま きさ
中島 きさ (スウェーデン王立バレエ団コール・ド・バレエ)
さかもと むつ
坂本 夢 (スウェーデン王立バレエ団コール・ド・バレエ)
ぬかだ ゆうき
額田 雄己 (スウェーデン王立バレエ団コール・ド・バレエ)

【フィンランド】

北欧のバレエ団の来日は限られるが、フィンランド国立バレエ団が2017年に日本公演を行い、『たのしいムーミン一家～ムーミンと魔法使いの帽子～』ほかを上演した。

ますもと ゆか
升本 結花 (フィンランド国立バレエ団ファーストソリスト)
はらだ なお
原田 奈緒 (フィンランド国立バレエ団ダンサー)
まつだ
松田アンリ (フィンランド国立バレエ団ダンサー)

【ポーランド】

首都ワルシャワのポーランド国立バレエ団をはじめ、各地の主要都市にある歌劇場にバレエ団が付属している。そして日本出身ダンサーはソリスト役を多く踊っている。ポーランド国立バレエ団で長年最高位(プリンシパル)を務めた海老原由佳は、2024年12月、ジョン・ノイ

マイヤー振付『椿姫』のタイトルロールを踊って引退した。

かげやま ま い (ポーランド国立バレエ団ファーストソリスト)
影山 茉以
きた い りょう た (ポーランド国立バレエ団ファーストソリスト)
北井 僚太
ちよう じ あおい (ポーランド国立バレエ団コリフェ)
丁子 蒼
おか の ゆ め (ポーランド国立バレエ団コリフェ)
岡野 祐女
まちやま たかとし (ポズナン歌劇場バレエ団ファーストソリスト) ※
待山 貴俊
ほりうち あ す か (ポズナン歌劇場バレエ団ソリスト)
堀内明日香
たま い ゆき の (ポズナン歌劇場バレエ団ソリスト)
玉井 千乃
いた や ゆう き (ウッチ歌劇場バレエ団ソリスト)
板谷 悠生
おく の り ほ (ウッチ歌劇場バレエ団ソリスト)
奥野 里穂
くろさわ みずき (クラクフ歌劇場バレエ団ソリスト) ※
黒沢 瑞
ひがし の みず き (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
東野 瑞希
みつはし たくみ (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
三橋 匠
ち ば りょう か (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
千葉 涼火
すず き あ り さ (ビドゴシュチェ歌劇場バレエ団ソリスト)
鈴木亜里紗
さや か はる な (バルティック歌劇場ソリスト) ※
彩香・春名・コンドラッカ
よしもと げん と (バルティック歌劇場バレエ団ソリスト) ※
吉本 弦人

【チェコ】

プラハのチェコ国立バレエ団を筆頭に各地の歌劇場で日本人ダンサーが活躍している。

ふじ い あや か (チェコ国立バレエ団ファーストソリスト) ※
藤井 彩嘉
おくむら あや (チェコ国立バレエ団ファーストソリスト) ※
奥村 彩
わたなべ あや (チェコ国立バレエ団ソリスト)
渡部 綾
なかがわ な な (チェコ国立バレエ団コール・ド・バレエ)
中川 奈奈
せきはら も も な (ブルノ歌劇場バレエ団ソリスト)
榊原百萌奈
おがさわら しょう ま (ブルノ歌劇場バレエ団ソリスト)
小笠原祥真
さくらどう し の (モラビアン・シレジアン劇場ファーストソリスト) ※
桜堂 詩乃
まさとみ れい (モラビアン・シレジアン劇場ファーストソリスト) ※
正富 黎
しらつき さ わ (モラビアン劇場オロモウツ ファーストソリスト) ※
白附 沙和

【スロバキア】

首都ブラチスラバのスロバキア国立バレエ団には多くの日本人団員が在籍している。

かみなか
上中えりな (スロバキア国立バレエ団ファーストソリスト) ※
さとう れおな
佐藤玲緒奈 (スロバキア国立バレエ団ソリスト)
みづら
三浦のぞみ (スロバキア国立バレエ団ソリスト)
みやがわ まほ
宮川 真保 (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)
ながほり せいる
永堀 星瑠 (スロバキア国立バレエ団デミソリスト)

【ハンガリー】

首都ブダペストにある国立バレエ団には多くの日本人が在籍。ベルリン国立バレエ団でプリンシパルを務めた中村祥子が移籍してプリンシパルに就いたこともある。

たかもり み ゆ
高森 美結 (ハンガリー国立バレエ団ソリスト)
わかばやし ゆ き
若林 侑希 (ハンガリー国立バレエ団グランジエ)
きよた もと み
清田 元海 (ハンガリー国立バレエ団グランジエ)
よしえ えりな
吉江絵璃奈 (ハンガリー国立バレエ団セミソリスト)
おかじま たかあき
岡嶋 孝晟 (ハンガリー国立バレエ団セミソリスト)
あだち ゆいこ
安達 結子 (ハンガリー国立バレエ団コール・ド・バレエ)
おおや なつな
大矢 夏奈 (ハンガリー国立バレエ団コール・ド・バレエ)
やまもと りく
山本 理久 (ハンガリー国立バレエ団コール・ド・バレエ)

【ルーマニア】

首都ブカレストの国立歌劇場には数多くの日本人が在籍してきた。2014年に日高世菜が同劇場の歴史上初のプリンシパルに任命された。

おくの りん
奥野 凜 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
あらい か な
新井 花奈 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団ソリスト)
つかもと ひび
塚本 響 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団ソリスト)
かわにし りく
川西 凜空 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団ソリスト)
とだ こうき
戸田 昂希 (ブカレスト国立歌劇場バレエ団)
ながい あやか
永井 綾香 (シビウ劇場バレエ団)
むらた けんいち
村田 健一 (シビウ劇場バレエ団)
おおくら いく
大倉 伊久 (シビウ劇場バレエ団)
さいとう はな
斉藤 羽南 (シビウ劇場バレエ団)
あきもと しおり
秋元 葉 (シビウ劇場バレエ団)

【スロヴェニア】

首都リュブリャナにあるスロヴェニア国立バレエ団、第2の都市であるマリボルの歌劇場では日本出身のダンサーたちが最高位に就くなど活躍している。

やまもと けんた (スロヴェニア国立バレエ団プリンシパル) ※
山本 健太
いの まりん (スロヴェニア国立バレエ団ソリスト)
稲生 麻緋
むらいし ちえ (スロヴェニア国立バレエ団ソリスト)
村石 千恵
むらいし ゆうじん (スロヴェニア国立バレエ団ソリスト)
村石 裕仁
せき ゆうき (スロヴェニア国立バレエ団ソリスト)
関 悠希
なかしま あさみ (スロヴェニア国立マリボル歌劇場ソリスト) ※
中島 麻美
おおまき ゆうや (スロヴェニア国立マリボル歌劇場ソリスト) ※
大巻 雄矢

【クロアチア】

首都ザグレブにあるクロアチア国立劇場では日本のダンサーが主翼を担っている。

すずき りえか (クロアチア国立劇場プリンシパル)
鈴木里依香
すみとも たくや (クロアチア国立劇場プリンシパル)
住友 拓也
まるお あすか (クロアチア国立劇場プリンシパル)
丸尾 麻日花
よしだ しもん (クロアチア国立劇場プリンシパル)
吉田 司門
まつひさ もつみ (クロアチア国立劇場ソリスト／velike i srednje uloge)
松久 睦
よしおか ゆうほ (クロアチア国立劇場ソリスト／velike i srednje uloge)
吉岡 遊歩
いけがみ さや (クロアチア国立劇場ソリスト／srednje uloge)
池上 紗壘
しんざき ひなこ (クロアチア国立劇場ソリスト／srednje uloge)
新崎日菜子
たまがわ たかひろ (クロアチア国立劇場ソリスト／srednje uloge)
玉川 貴博

【エストニア】

首都タリンにエストニア国立バレエ団があり、傘下にタリン・バレエ・スクールがある。

もりた あみ (エストニア国立バレエ団プリンシパル) ※
森田 愛海
まるやま ななえ (エストニア国立バレエ団ソリスト)
丸山 菜苗
いちい (エストニア国立バレエ団ソリスト)
一井あかね

【リトアニア】

首都ヴィリニウスにあるリトアニア国立バレエ団は2001年に日本公演を行い、『ロミオとジュリエット』を披露した。

おおの はるか
大野 晴香 (リトアニア国立バレエ団プリンシパルソリスト) ※

【トルコ】

首都アンカラやイスタンブールなどの歌劇場にバレエ団が付属して親しまれている。

おちあい
落合 リザ (トルコ国立メルスィン・バレエ団)

【イスラエル】

コンテンポラリーダンスのカンパニーが活況を呈し、なかでも世界的振付家オハッド・ナハリンが長年芸術監督を務めたバットシェバ舞踊団は日本でも人気がある。

なかむら えり
中村 恵理 (バットシェバ舞踊団)

【ロシア】

イタリアで発祥し、フランスで栄えたバレエは、ロシアでクラシック・バレエとして確立された。旧ソ連時代には、ボリショイ・バレエやキーロフ・バレエ(マリインスキー・バレエ)の海外公演が国家の威信をかけて行われた。現在も首都モスクワやサンクトペテルブルクだけでなく、全土の国立歌劇場にバレエ団が付属している。また海外・国内のツアーを中心としたカンパニーもある。ロシア国内のみならず欧米などで踊るダンサーも多数で、教育面においてもバレエ界で重大な影響力を持つ。日本出身者では、岩田守弘がモスクワのボリショイ・バレエ団で第1ソリスト(最高位プリンシパルに次ぐ階級)にまで昇格し、パイオニアとして活躍した。また岩田は、ブリヤート国立劇場バレエ団、ニジニーノブゴロド国立アカデミーオペラ・バレエ劇場の芸術監督を務め、指導者・リーダーとしての資質を示した。マリインスキー劇場傘下のワガノワ・バレエ・アカデミー、ボリショイ・バレエ学校傘下のモスクワ舞踊学校をはじめとするさまざまなバレエ学校への留学生も多く、その卒業生はロシアや旧ソ連圏のみならず欧米のバレエ団に就職したり、帰国して日本のカンパニーに入ったりしている。2022年2月、ロシアによるウクライナ侵攻を受けて、ロシアで踊るダンサーや留学生が志半ばで帰国する姿も見受けられた。

ながひさ 永久 メイ (マリインスキー・バレエ ファーストソリスト)
 おおさわ 大澤ホロウィッツ有論 (マリインスキー・バレエ コリフェ)
 ちの 千野 円句 (ボリショイ・バレエ ファーストソリスト)
 マイカ・成澤・ガリムーリナ (ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ ソリスト)
 たばか 田中 葵 (モスクワ音楽劇場バレエ コール・ド・バレエ)
 たなか 田中 玲奈 (ミハイロフスキー劇場バレエ アーティスト)
 おおつか 大塚カレン (サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ アーティスト)
 ふくだ 福田 昂平 (ノボシビルスク・バレエ団ファーストソリスト)
 ばがせ 永瀬愛莉菜 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ファーストソリスト)
 かとう 加藤 静流 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ファーストソリスト) ◆
 にしだ 西田 早希 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場セカンドソリスト)
 たなか 田中 順子 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場セカンドソリスト)
 おかもと 岡本 紗弥 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ダンサー)
 しかたに 鹿谷 朱理 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ダンサー)
 ひしめまり 菱沼遼太郎 (プリモルスク (沿海州) オペラ・バレエ劇場ダンサー)
 おおた 太田 厚徳 (ヴォロネジ国立オペラ劇場ファーストソリスト)
 なかがわ 中川裕美子 (ヴォロネジ国立オペラ劇場ソリスト)
 かりた 刈田カノン (ヴォロネジ国立オペラ劇場ソリスト)
 おおこうち 大河内悠伎 (カレリア共和国音楽劇場ファーストソリスト) ※
 ふじむろ 藤室 真央 (カレリア共和国音楽劇場ソリスト)
 つぼ 坪 雄大 (カレリア共和国音楽劇場ソリスト)
 いとう 伊藤 鞠 (ロストフ国立歌劇場プリンシパル) ※
 さとう 佐藤真裕加 (ニジニーノブゴロド国立アカデミーオペラ・バレエ劇場リードソリスト) ※
 かなざし 金指承太郎 (ニジニーノブゴロド国立アカデミーオペラ・バレエ劇場リードソリスト) ※
 しばかき 柴垣 美羽 (サラトフオペラ・バレエ劇場ファーストソリスト) ※
 ひろせこう 廣瀬晃 太郎 (サラトフオペラ・バレエ劇場ファーストソリスト) ※
 なだ 名田 暢 (マリエル国立劇場プリンシパル) ※
 わらた 村田 彩音 (マリエル国立劇場ソリスト)
 なかじま 中島万里奈 (サマーラ国立アカデミー・オペラ・バレエ劇場リーディングソリスト) ※
 にしぐち 西口 実希 (エカテリンブルク歌劇場バレエ団プリンシパル) ※
 くわばら 桑原 万奈 (エカテリンブルク歌劇場バレエ団ソリスト)
 てらだ 寺田 智羽 (エカテリンブルク歌劇場バレエ団ソリスト)
 やすむら 安村 秀熙 (エカテリンブルク歌劇場バレエ団ソリスト)
 わかばやし 若林莉々妃 (チェリャビンスク・バレエ プリンシパル) ※

【ベラルーシ】

首都ミンスクにあるベラルーシ国立ポリショイ劇場バレエ団では、これまでに待山貴俊、倉智太朗が最高位プリンシパルを務めた。

しのづか ちりこ
篠塚知莉子 (ベラルーシ国立ポリショイ劇場バレエ団コール・ド・バレエ)

【カザフスタン】

首都アスタナにあるカザフ国立舞踊アカデミーなどへ留学する日本人の生徒が少なくない。

はしもと ありさ
橋本 有紗 (カザフ国立オペラバレエ劇場ソリスト)

【キルギス】

首都ビシュケクにあるキルギス国立オペラバレエ劇場で国立バレエ団が活動している。

まつもと めぐみ
松本 萌 (キルギス国立バレエ団)

【ウクライナ】

ウクライナは多くの世界的バレエダンサーを輩出。首都キーウのウクライナ国立歌劇場 (旧称キエフ・バレエ) は旧ソ連時代から著名な名門で、田北志のぶ、寺田宜弘らが踊った。2022年12月、寺田が芸術監督に就任し、ロシアとの戦禍においてバレエ団を牽引する。

てらだ のぶひろ
寺田 宜弘 (ウクライナ国立バレエ芸術監督)
ながさわ みえ
長澤 美絵 (キエフ・クラシック・バレエ)

【ジョージア】

首都トビリシにある国立バレエ団では古典作品を中心に多くの演目を上演。芸術監督は1980年代から2000年代までポリショイ・バレエ、アメリカン・バレエ・シアターでプリンシパルを務め、日本でも絶大な人気を博した名バレリーナ、ニーナ・アナニアシヴィリ。2024年12月、『くるみ割り人形』で日本公演を行った。

ほそや かいと
細谷 海斗 (ジョージア国立バレエ団リーディングソリスト) ※
ごとう まさあき
後藤 匡聡 (ジョージア国立バレエ団ソリスト)

【アメリカ】

アメリカには150を超えるバレエ団が存在するが、規模や性格はさまざまである。ニューヨーク・シティ・バレエ、アメリカン・バレエ・シアター、サンフランシスコ・バレエ団、ヒューストン・バレエ団 (2025年7月に来日)、ボストン・バレエ団などは団員数も多く大規模。他方で、中規模だが全米各地の都市に根付いたカンパニーやツアーを中心にしている小規模な団体も見受けられる。アメリカのバレエ団は大小を問わず民間運営で、公的助成金ではなく入場料収入に加えスポンサー収入、寄付金が収益の大半を占める。日本出身者としては、1989年にニューヨーク・シティ・バレエにおいて東洋人として初めてプリンシパルに任命された堀内元の活躍が特筆される。堀内は1999年にミズーリ州のセントルイス・バレエ団の芸術監督に就任し、傘下のバレエ学校も含めて立て直しを図り活性化させた。堀内と同じローザンヌ国際バレエコンクール受賞者である倉永美沙 (ボストン・バレエ団からサンフランシスコ・バレエ団に移籍)、加治屋百合子 (アメリカン・バレエ・シアターからヒューストン・バレエに移籍) が長年トップダンサーとして活躍するほか、全米各州のバレエ団には数多くの日本人ダンサーが所属する。留学生も多い。またローザンヌ国際バレエコンクールと並ぶ若手バレエダンサーの登竜門であるユース・グランプリの決選はニューヨークで開催され、日本からの参加者・受賞者が少なくない。

くらなが みさ 倉永 美沙 (サンフランシスコ・バレエ団プリンシパル) ※◆

まつやま のりか 松山のりか (サンフランシスコ・バレエ団ソリスト)

なかの りみ 中野 里美 (サンフランシスコ・バレエ団コール・ド・バレエ)

きむら か のん 木村 楓音 (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)

やまだ ことみ 山田 ことみ (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)

わたなべ あたう 渡辺 与布 (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)

すみだに けん と 隅谷 健人 (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)

みやけ たくみ 三宅 啄未 (アメリカン・バレエ・シアター コール・ド・バレエ)

ひらた ありす 平田 杏里鈴 (アメリカン・バレエ・シアター スタジオカンパニー)

かじや ゆりこ 加治屋 百合子 (ヒューストン・バレエ プリンシパル) ※◆

アクリ士門 (ヒューストン・バレエ ソリスト)

ふじわら あおい 藤原 青衣 (ヒューストン・バレエ ソリスト)

とく さ や こ 徳 彩也子 (ヒューストン・バレエ ソリスト)

たきぐち まさのり 滝口 勝巧 (ヒューストン・バレエ デミソリスト)

まつおか かい と 松岡 海人 (ヒューストン・バレエ 研修生)

おが ち さ こ 大賀 千沙子 (ボストン・バレエ団プリンシパル) ※

きよさわ ひ ゆ う ま 清沢 飛雄馬 (ジョフリー・バレエ)

- さ さ き りょう (ジヨフリー・バレエ)
 佐々木 嶺
 き むら あやの (ワシントン・バレエ)
 木村 綾乃
 みやざき こ (ワシントン・バレエ)
 宮崎たま子
 おおぬき まき (ワシントン・バレエ)
 大貫 真希
 いいだ あきら (ワシントン・バレエ)
 飯田 慧
 たかはし ゆき (パシフィック・ノースウエスト・バレエ コールド・バレエ)
 高橋 由記
 はぶち さとみ (マイアミ・シティ・バレエ ソリスト)
 羽瀨 慧樹
 いせだ ゆか (ペンシルバニア・バレエ プリンシパル) ※
 伊勢田由香
 くさの みお (ペンシルバニア・バレエ デミソリスト)
 草野 水音
 いがらし あいり (アトランタ・バレエ)
 五十嵐愛梨
 かわもと まい (アトランタ・バレエ)
 川本 真寧
 なかやま まゆ (アトランタ・バレエ)
 仲山 真優
 やまぐち れい (アトランタ・バレエ)
 山口 黎
 たにおか なおみ (カンザス・シティ・バレエ)
 谷岡奈緒美
 はと りえこ (テキサス・バレエ・シアター ソリスト)
 畑戸利江子
 かたおか めぐ (バレエ・オースティン)
 片岡 恵
 さ さ き あすか (コロラド・バレエ プリンシパル) ※
 佐々木明日香
 まつやま あつなり (バレエ・アリゾナ)
 松山 敦成
 たかはし ふき (シャーロット・バレエ)
 高橋 芙季
 ますだ じゅん (タルサ・バレエ プリンシパル) ※
 益田 隼
 おおた なお (タルサ・バレエ プリンシパル) ※
 太田 菜緒
 おおき あいな (タルサ・バレエ ソリスト)
 大木 愛菜
 とだ ゆき (タルサ・バレエ デミソリスト)
 戸田 有紀
 なかじま ななほ (ミルウォーキー・バレエ アーティスト)
 中嶋 七萌
 のなか ゆうき (サラソタ・バレエ)
 野中 悠聖
 まつうら りえ (バレエメット)
 松浦 理恵
 にしはら えり (リッチモンド・バレエ)
 西原 瑛里
 あか しんたろう (ロサンゼルス・バレエ)
 赤名慎太郎
 あらや いおり (バレエ・メンフィス)
 顯谷 伊織
 やしま こあつ (ユージン・バレエ プリンシパル) ※
 八島こあつ
 やまぐち こうき (ユージン・バレエ プリンシパル) ※
 山口 浩輝
 かみくさ よしこ (インディアナポリス・バレエ プリンシパル) ※
 上草 吉子
 ほりうち げん ◆ (セントルイス・バレエ芸術監督) ◆
 堀内 元
 き のうち しゅう (L.A.DANCE PROJECT)
 木ノ内 周

【カナダ】

カナダでは、トロントを拠点とするナショナル・バレエ・オブ・カナダを中心にいくつかの有力バレエ団が活動している。カナダでは政府による助成金もあるが、アメリカ同様スポンサーや寄付金による収入が団体の活動の基盤となる。日本出身者としては、1990年代にカナダ最古の名門であるロイヤル・ウィニペグ・バレエでプリンシパルを務めた中村かおりの活躍が知られる（中村はのちにアメリカのパシフィック・ノースウエスト・バレエ団へ移籍）。また、ドイツのハンブルク・バレエ団のソリストを務め、振付家としても名を知られた服部有吉がアルバータ・バレエに移籍し話題を呼んだこともある。

えべ なおや 江部 直哉 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ プリンシパル) ※
いしはら こと 石原 古都 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ プリンシパル) ※
こやす みよこ 子安美代子 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ セカンドソリスト)
さとう こうた 佐藤 航太 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ セカンドソリスト)
はねいし あやの 羽石 彩乃 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ コール・ド・バレエ)
ごとう あやみ 後藤 絢美 (ナショナル・バレエ・オブ・カナダ コール・ド・バレエ)
いしい あんな 石井 杏奈 (レ・グランバレエ・カナディアン プリンシパル) ※
すがわら ゆい 菅原 愉依 (レ・グランバレエ・カナディアン プリンシパル) ※
こうの まい 河野 舞衣 (レ・グランバレエ・カナディアン ファーストソリスト) ◆
こんどう まりこ 近藤麻理子 (アルバータ・バレエ プリンシパル) ※
ささき るな 佐々木瑠菜 (アルバータ・バレエ プリンシパル) ※
いわもと せいら 岩本 静羅 (アルバータ・バレエ ソリスト)
ふじわら あかり 藤原 朱里 (ヨルゲン・バレエ)
なるみ れな 鳴海 令那 (キッド・ピボット)

【メキシコ】

メキシコ国立バレエ団では、2013年に二瓶真由子がプリンシパルに昇進して活躍している。

にへい まゆこ 二瓶真由子 (メキシコ国立バレエ団プリンシパル) ※

【オーストラリア】

オーストラリア最大のオーストラリア・バレエ団の設立は1962年。現在の拠点はメルボルン。2015年、近藤亜香が初めてプリンシパルに昇格した。なお同バレエ団は、2025年5月～6月、15年ぶりに来日する。そのほか、クイーンズランド・バレエ、ウエスト・オーストラリア・バレエ団が活発に活動し、日本出身者も活躍中。

| | | |
|------|------|------------------------------|
| こんどう | あこ | (オーストラリア・バレエ団プリンシパル) ※ |
| 近藤 | 亜香 | |
| ねもと | りな | (オーストラリア・バレエ団シニアアーティスト) |
| 根本 | 里菜 | |
| やまだ | ゆうみ | (オーストラリア・バレエ団シニアアーティスト) |
| 山田 | 悠未 | |
| わたなべ | あや | (オーストラリア・バレエ団ソリスト) |
| 渡邊 | 綾 | |
| ありむら | かりな | (オーストラリア・バレエ団コール・ド・バレエ) |
| 有村 | 花梨菜 | |
| よしだ | ねか | (クイーンズランド・バレエ プリンシパル) ※ |
| 吉田 | 合々香 | |
| いわもと | こうへい | (クイーンズランド・バレエ シニアソリスト) |
| 岩本 | 弘平 | |
| のむら | ちひろ | (ウエスト・オーストラリア・バレエ団プリンシパル) ※ |
| 野村 | 千尋 | |
| まつい | がくろう | (ウエスト・オーストラリア・バレエ団プリンシパル) ※◆ |
| 松井 | 学郎 | |
| さいとう | きき | (ウエスト・オーストラリア・バレエ団ソリスト) |
| 齋藤 | 希生 | |
| のぐろ | みまゆめ | (ウエスト・オーストラリア・バレエ団ソリスト) |
| 野黒 | 美茉夢 | |

【ニュージーランド】

ウェリントンに拠点を置くロイヤル・ニュージーランド・バレエ団が同国を代表するバレエ団。これまでも日本のダンサーが在籍し、瀬島五月らが主役を踊ってきた。

| | | |
|-------|-----|------------------------------|
| くすかみ | きひろ | (ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団プリンシパル) ※ |
| 楠神 | 貴大 | |
| たにがいと | まゆ | (ロイヤル・ニュージーランド・バレエ団プリンシパル) ※ |
| 谷垣内 | まゆ | |

【韓国】

韓国国立バレエ団 (1962年創設)、民間運営によるユニバーサル・バレエ (1984年創設) が有名で海外公演も行う。同国出身者からは欧米露で活躍するダンサーも増えている。

| | | |
|-----|-------|------------------------|
| おおた | あrika | (ユニバーサル・バレエ コール・ド・バレエ) |
| 太田 | 有花 | |

【香港】

香港バレエ団は、古典作品から現代作品まで多彩なレパートリーを誇り、アジアのバレエ団として有数の多国籍の団員が集っている。日本出身者もこれまで数多く在籍し、富村京子、藤野暢央はプリンシパルを務めた。

| | | |
|-----|------|------------------|
| えがみ | ゆう | (香港バレエ団バレエマスター) |
| 江上 | 悠 | |
| たかの | ようねん | (香港バレエ団プリンシパル) ※ |
| 高野 | 陽年 | |
| さかい | なな | (香港バレエ団ソリスト) |
| 酒井 | 那奈 | |
| かとう | りょう | (香港バレエ団ソリスト) |
| 加藤 | 凌 | |

せき とうた (香港バレエ団コリフェ)
関 剛多
かんざき かい (香港バレエ団コリフェ)
神崎 開

【シンガポール】

1987年に創設されたシンガポール・バレエは、全幕バレエからコンテンポラリーバレエ、普及公演まで多彩なプログラムを展開。日本出身者の活躍も目立つ。

あがつま さとる (シンガポール・バレエ プリンシパル) ※
上妻 悟
みねきし かな (シンガポール・バレエ ソリスト)
峯岸 伽奈
みうら たけあき (シンガポール・バレエ ソリスト)
三浦 文明

(リスト作成協力：高橋森彦)